

徳島県版介護助手のみなさんに聞きました

笑顔はもちろん、
心も笑顔を
心掛けています。

令和3年度

平成29年11月より
老人保健施設
悠心館で働いています



清 糸り子 さん (70歳)

阿南市

出勤



朝食の後片づけや洗濯
入所者さんの朝食後の後片付けを行います。おしぼりやエプロンを手洗いし、洗濯乾燥機にかけます。

清さんの1日の流れ



各階の食堂、居室、廊下、トイレの清掃
各フロアの食堂や廊下、トイレを清掃し、居室のゴミを回収した後、整理整頓を行います。



シーツ交換、洗濯物をたたみ各ロッカーへ配布
清潔な枕カバー、シーツに交換します。洗濯物はたたみ、利用者さんの各ロッカーへ配布しています。



休憩後、清掃道具の片付け及び在庫の確認
休憩後、クリーナー、モップや雑巾を片付け、備品の在庫チェックを行います。

退勤

1. 介護助手になったきっかけは？

退職後の自由な時間をどう使おうかと考えていた時に、徳島県社会福祉協議会の介護助手募集のチラシが目にとまりました。私には、力仕事は無理だし、責任の重い仕事は出来ないと考え、短時間、未経験でも参加できる「介護助手」に3か月間チャレンジしてみようと思い応募しました。

2. 介護施設で清さんはどのような仕事をしていますか？

主な業務は食堂、居室、廊下、トイレの環境美化作業です。その他に、下膳やおしぼり、エプロンの洗濯などの朝食の後片付けや洗濯物を個人ごとに仕分けてロッカーに配布したりしています。新しいシーツへの交換や清掃用品・消耗品などの在庫チェックもしています。



3. 清さんは介護施設でどのような働き方をしていますか？

働き始めは、週4日、9時から13時までの4時間勤務でしたが、体力的な問題もあり、施設と相談して、8時30分から12時までの3時間30分勤務に変更してもらいました。現在は、自分に合った働き方ができています。

4. 働き始めて、清さんの生活や気持ちに変化はありましたか？

介護助手として、働きはじめてから予定をしっかり管理する意識が高まり、曜日の確認、有休をとる為の手続きなど、気を配るようになり自身の生活の活性化に繋がっていると思います。また、1日の時間の使い方にも工夫をするようになり、時間上手になり生活に張りが出て来たと感じています。

5. このお仕事のやりがいは？

入所さんが「ありがとう」と声を掛けてくれたり、喜んでくれたり、笑顔や感謝の言葉が大変励みになります。介護人材が不足しているなか、介護助手として勤務している私は役に立っていると感じています。また、衣服の着脱の準備など順序よく業務を行うことなどは、この仕事で学んだことであり、自分の生活にも活かせていると思います。



6. 清さんのご家族は、清さんが介護助手として働いていることをどうおっしゃっていますか？

感染症拡大時期には「県外の家族に会いに行くのは自粛した方が良い」と夫から助言されました。家族内でも高齢者施設に勤めているので、感染予防対策に気を使ってくれています。また、私が施設に出勤している時間帯に、夫が家の家事を協力してくれています。介護助手を始めて生活に張りがあり、「いきいきしている」と言ってくれています。

7. 今後の目標は？

日常生活に張りが出て、いきいきとした生活が送れるよう介護助手の仕事頑張りたいと思っていますが、二人暮らしのため、夫の健康状態等にも左右されます。家庭の状況や、自分の体力が続く限り、自身の認知症予防の為にも介護助手を続けていきたいと思っています。

8. 介護施設で働き始めて、介護や介護施設のことをどのように感じるようになりましたか？

介護助手として勤める以前は、介護施設について何も知らず、高齢者の方が楽しく生活しているくらいにしか思っていませんでした。働き始めて、介護施設の存在は家族の介護負担を軽くするために重要だと感じました。また、介護施設には、地域の雇用促進にも貢献して欲しいと感じています。地域に根差した介護施設が必要であり、地域社会から求められていると働いて感じています。

こんなことをがんばっています

介護助手として「笑顔」はもちろん、「心」も笑顔で入所者さん一人ひとりが快適に入所生活が送れるよう、私なりに環境美化や物品補充など頑張っています。特に、ゴミの分別表示やゴミ箱そのものの衛生にも気を配っています。施設内が衛生的に保持されることが入所者さんの健康にも繋がると思っています。



介護助手さんに周辺業務を担っていただくことで、介護職員は、専門的業務に専念することができ、介護職員の負担軽減と介護業務の資質向上に繋がっています。清さんが担っている環境整備業務は、施設にとって重要な業務であり、共用空間や居室、トイレ等の清掃業務はとても助かっています。これからもご自身の健康を第一にして頂き、介護助手として当施設で貢献して欲しいです。



介護部長
岸本 知春 さん

介護助手って？

- 県が創設したシニア向けの働き方
- お仕事内容は主に部屋の掃除やシーツ交換など比較的体への負担が少ない業務

参加のメリット

- 「健康維持」、「介護予防」につながる
- 「自分に合った時間」で働ける
- 「地域社会」に貢献できる

モデル事業の参加者募集！

- 参加対象：概ね60歳以上(50歳代も参加可能)
- 参加期間：3ヶ月間(参加期間後、相談の上、継続雇用もあり)
- 勤務の目安：週16時間程度(一例：1日4時間×週4日)

無資格 未経験

でも参加できます！

時給制

(期間終了後継続雇用となった場合、各施設の賃金体系に基づき支給)

問い合わせ先

社会福祉法人 徳島県社会福祉協議会 徳島県福祉人材センター
〒770-0943 徳島県徳島市中昭和町1-2 徳島県立総合福祉センター3F

TEL. 088-625-2040

お仕事風景動画をご覧ください。



詳しくはこちら

